

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土・日
内科	7番	(一般内科・神経内科) 鎌田	(一般内科・神経内科) 西山	(一般内科・神経内科) 福徳	(一般内科・神経内科) 石川	(一般内科・呼吸器) 金井
	8番	(一般内科・呼吸器) 白井	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 永福(建)	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 白井
	11番	(一般内科・呼吸器) 藤田	(一般内科・呼吸器) 金井	(一般内科・糖尿病) 永福(未)	(一般内科・糖尿病) 池谷	(一般内科・消化器) 森
	12番	(一般内科・呼吸器) 伊藤	(一般内科・呼吸器) 大場			(一般内科・呼吸器) 三輪
	13番				(一般内科・循環器) 受付8:30~11:00 佐藤	
	初診	金井/大場・福徳	藤田/三輪・鎌田	藤田/大場・福徳・石川	白井/岩泉・西山	池谷・岩泉/伊藤
小児科		(小児一般) 豊田		(小児一般) 豊田		休診 急患の方は診察を いたします。 (事前にお電話ください)
泌尿器科 (一般泌尿器・腎不全) 再診のみ			受付12:30~16:00 再診のみ 杉山			
児童精神科 初診・再診とも 「完全予約制」です。	1 (51番)		山村		山村	
	2 (52番)		藤江(昌)	高貝	矢野	
	3 (53番)	藤田			藤田	
	4 (55番)	矢野		杉山	藤江(小)	
眼科 第1木曜日のみ				受付13:30~16:30 田邊		
皮膚科 毎週水曜日のみ			受付8:30~11:00 再診のみ 池谷			

*泌尿器科及び皮膚科は再診患者様のみです。
*児童精神科を初めて受診される方は、事前に電話予約が必要となります。

各種相談担当医一覧表

相談区分	実施日	相談内容	担当者
禁煙外来	毎週木曜日 (午後)予約制	・禁煙希望患者様に対し、禁煙までの診療指導。 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
もの忘れ外来	毎週月曜日 (午後)予約制 (初診のみ)	・認知症の早期診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	第一診療部長 石川邦子 神経内科医長 鎌田 皇 神経内科医長 西山治子
アレルギー外来	毎週月曜日 (午前)予約制 (初診のみ)	・喘息疾患の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
乳児健診	月、木(午前中)	・乳児健診(静岡県母子保健事業にかかる) 4ヶ月、10ヶ月健診。	小児科医長 豊田 敦
予防接種	毎週月曜日 (午前)予約制	・三種混合、麻しん、風しんなどの定期予防接種の実施。	小児科医長 豊田 敦
医療相談	月~金曜日	・医療費の支払、各種健康保険の手続き、障害者申請の方法。 ・療養や社会復帰の際の心配ごと等の相談。	医療社会事業専門員 椋本 美穂
栄養相談	月~金曜日	・食事療法の具体的な方法、生活習慣病予防のための食事の献立。 ・食物の栄養やカロリー等の説明や相談。	管理栄養士 石原 詠子、折戸 秀行 三村 直希

*希望される方は、医師係受付までお問い合わせ下さい。(平日の8時30分から17時15分まで)

予約検査一覧 ①消化器内視鏡・胃透視・注腸造影 ②気管支鏡 *検査は受診のうえ、予約が必要です。

76才

これは何の数字がお分かりでしょうか。答えは天竜病院の年齢です。(平成28年現在)。天竜病院は昭和15年3月11日国立結核療養所天龍荘として産声を上げました。最初は6名の患者様からスタートし、多いときには800床の療養所として運営され、その後、結核の減少に伴って重症心身障害児や神経内科の患者様を受け入れるようになり、現在に至っております。「養護学校は、天竜病院に入院している子供たちの教育をなんとかしたいという熱い気持ちからできたのですよ。」と校長先生から教えていただきました。社会の変化に合わせて対応し、夢をかなえる。私たちも先輩方の思いを忘れずに診療していきたいと思っております。



りゅうりゅう

国立病院機構 天竜病院

浜松市浜北区於呂4201-2 TEL(053)583-3111(代) FAX(053)583-3664



かがやき

vol.65
2016.1月発行
http://tenryu-hosp.jp/

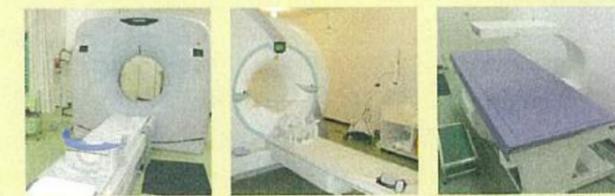
「七つのまちがい探し」



※解答は中面をご覧ください。

医療機器の共同利用を行っています

当院では地域医療機関の先生方の診療に役立てるようCT・MRI・骨密度測定装置の共同利用を行っています。予約制で当日に検査を行うことも可能です。お問い合わせは地域連携室へご連絡下さい。



CT(東芝製) MRI(シーメンス製) 骨密度測定装置(ホロジック製)

新年のごあいさつ

一年の計は元旦にありと申しますが、実は私、恥ずかしながらこれまで元旦に思い立った課題をやりとげたという記憶がありません。体重を減らそうと思ったことが何回かありましたが、いつも元旦からバクバク食べて飲んで寝ていました。しかし、神様は優しく、お正月がくるたびにリセットの機会を与えてくれるのです。去年のことはすっかり忘れていいよ、今年の望みは何?... 皆さんはこの二年の始めにどんな思いを抱かれたでしょうか。やはり、体調の安定でしょうか。さて今年、天竜病院は「より質の高い医療サービス」提供の二環として取り組んできた、10年に及ぶ建物整備の最終段階に突入します。今年の4月に新外来棟の工事が始まり、来年の夏に完成します。そして、再来年の春には車やバスの玄関先ロータリーやリハビリゲージが出来るようになります。こちらの予定は、私の元旦の計画とは大違いで、順調に進んでいくと思えます。また、病院の中ではスタッフが、日頃から「より質の高い医療サービス」という果てしなき課題そのものについて検討を重ねています。安全性、知識・技術、接遇、コミュニケーション能力の向上などですが、結果が目に見えにくいため四苦八苦しています。(悪い結果はお叱りを受けるのでわかりやすいですが)。院長としては、結局、優秀な人材を得て、お金と時間をかけて育成していくしかないのだなあ、つくづく思っています。あ、そうか... なら今年の私の目標は「一層の人材確保と育成でいいのかな」と言うわけで、皆さんの近くにお知り合いの看護師さんが見えれば、是非天竜病院での就職を勧めさせていただきます。さらに、お気づきのことがあれば是非とも気軽にお伝え下さい。最後になりましたが、どうぞ皆様のご一年がよいものでありますように。



国立病院機構天竜病院
院長 早川 啓史

あけましておめでとうございます。

